

郡山市図書館協議会議事録

令和2年度 第1回

日時	令和2年7月21日(火)		
場所	郡山市中央図書館3階研修室1		
出席者	委員	15名中12名	計26名
	事務局	館長以下12名	

議題

- ・館長挨拶
- ・委員・事務局紹介

正副議長選出

委員の互選により議長に松井壽則委員、副議長に遠藤広美委員を選出

議事

(1) 令和元年度事業報告について

資料により事務局から説明の後、質疑応答。特に質疑なし。

(2) 令和2年度事業計画(案)について

資料により事務局から説明の後、質疑応答。

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止における郡山市図書館の取組

資料により事務局から説明の後、質疑応答。

委員： スティホームにより家にいる時間が長くなり、再開館は待ちどおしかったが、館内に長時間滞在させない工夫も必要。その一つとして、ウェブによる予約本の受渡により短期間で貸出することもある。

館長： ウェブ予約も含め、電子書籍の導入などデジタル化をPRしていく。本年度新たに約800冊の電子書籍を導入済。さらに9月補正でも追加予定。コロナだけでなく、自然災害にも備え、来館しなくとも本が読める環境を整えていく。

(4) 第3期郡山市教育振興基本計画について

資料により事務局から説明の後、質疑応答。特に質疑なし。

(5) 第4次郡山市子ども読書活動推進計画について

資料により事務局から説明の後、質疑応答。特に質疑なし。

(6) その他

委員： 再開館後の入館者数の変化と、再開館後の苦情・問い合わせの内容について

館長： 再開館後の入館者数は43,819人で、1日当たり平均平日652人、土曜647人、日祝559人。特に土日祝は来館者数が半減以下。自粛ムードのほか、公民館・文化センターの主催行事の中止により、それらの帰途利用する利用者がいないことが原因と考えられる。

苦情については、再開館前に、「いつから開館するのか?」「早く開館してほしい」「開館するべきではない」等の内容の電話が多かったほか、「市民提案制度」による投書もあったが、再開館後は少ない。

委員： 主として子供向けの自然科学分野、特に動植物に関する著書の充実、利用状況の把握を。

また、電子書籍の充実を希望する。

サービス係長： 「どんねんな生き物」シリーズが常に貸出上位に入っている。新規導入の電子書籍も小中学生向けが中心。

委員： 事業計画について、新型コロナウイルス感染症が終息しない場合に備えて副案が欲しかった。

サービス係長： 夏休み等、非接触型の代替事業を実施予定。

館長： 本年度の図書館運営は手探り状態。三蜜を避け、接触・発表がない形での読書活動推進を図るなど、何もしないのではなく、できることからやっていく。

委員： 大学も授業がオンラインになるなど見通しが立っていない。以前から準備していたものならともかく、これから新しいことをやるには時間がかかる。そのためにも図書館のデジタル化・電子書籍の導入は推進してほしい。

館長： デジタル化・電子書籍の導入は予算・時間を確保の上早めに進めていく方針。

その他

- ・事務連絡

図書館協議会のオンライン開催の可否についてのアンケートの依頼・回収

閉会

次回予定 2020年11月